

# 一般質問通告表

平成22年第4回沖縄県議会(定例会)

10月05日(火)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
1	17分	島袋 大(自民党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 児童福祉行政のあり方について</p> <p>(1) 子育て支援策や児童福祉・教育についてポスト振計の新たな振興計画における位置づけを伺う。</p> <p>2 沖縄待機児童対策スタディ・グループの提言書について</p> <p>(1) 提言書からの具体的課題は何か、また対応策は。</p> <p>(2) アンケート調査は一部の市町村(回答率83%)と認可外施設に行っているがなぜ重要課題に対し、市町村の回答率が100%ではないのか、またなぜ認可保育園に対してアンケート調査を実施しなかったのか。</p> <p>(3) 待機中の保護者や一般の県民から見て待機児童解消の即効性、税金の使われ方から既存の認可保育園を最大限に活用した方法と認可外を認可化した方法のどちらがより有効なのか、具体的に事例をお聞かせください。</p> <p>3 沖縄県幼児教育振興アクションプログラムについて</p> <p>(1) アクションプログラムが3月に策定(平成22から23年度実施)されているが課題と現在までの実施状況及び今後の実施計画はどうなっているのか。</p> <p>(2) アクションプログラムを策定するに当たり保育所(園)との関連性が非常にあり多くの保育所(園)やその保護者など関係者から意見を収集したのか伺う。</p> <p>4 臨床心理士の各市町村への配置について</p> <p>(1) 未就学前、小・中・高等学校における「気になる子」は増加または減少傾向にあるのか伺う。</p> <p>(2) その「気になる子供たち」にかかわる大人において「理解を示さない保護者」や保護者本人そして保育士や教員等が「気になる大人」として増加または減少傾向にあるのか伺う。</p> <p>(3) その対策として専門医や相談室の待ちの姿勢ではなく早期発見、早期支援を行うため各市町村への臨床心理士を配置し、市町村と費用・人材育成等の支援が必要ではないか伺う。またそれが実現することによって子育てや教育の質の向上と犯罪やトラブル等の問題が減少すると思うが、見解を伺う。</p> <p>5 リーグ規格のサッカー場建設・改修について</p> <p>(1) 沖縄県で頑張っているFC琉球の存在は御存知か。聞くところによると知事は9月25日の公式戦を観戦されたとのことですがどういう印象を受けたか。</p> <p>(2) FC琉球のためにということではなく沖縄県のチームがリーグに参入するためにそして子供たちに大きな夢を与えるために県として積極的に支援する考えはあるのか伺う。</p> <p>(3) 沖縄のチームがリーグに参入するために県総合陸上競技場の改修が最も現実的である。新しいサッカー場を建設するよりコストも時間もそれほどかからない。県として改修するつもりはないのか伺う。</p> <p>6 交通安全対策について</p> <p>(1) 県道68号線と豊見城市道55号線の交差点への信号機早期設置についての考えを伺う。</p> <p>7 我が党の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

平成22年第4回沖縄県議会(定例会)

10月05日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	吉田 勝廣(無所属)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 沖縄振興特別措置法にかわる新たな沖振法の制定について</p> <p>(1) 現沖振法の条文等の見直しを進めるのか。</p> <p>(2) 基地返還跡地利用についても新たな法制化を要請しているが、現行法の成果と課題を明らかにし、今後の方向性を伺う。</p> <p>(3) 沖縄21世紀ビジョンとの連携及び整合性をどのように進めるのか伺う。</p> <p>2 青少年の育成について</p> <p>(1) 青少年に対して、夢がない、希望がない、やる気がないとよく言われているがその現状と、青少年にわくわくするような夢を持たせるようにするためにはどうすればよいのか、知事と教育長に伺う。</p> <p>3 県経済と財政について</p> <p>(1) 県内総支出の特徴と類似県との比較及び県内総支出の増加率と全国との比較はどうなっているか伺う。(平成15年から)</p> <p>(2) 歳入歳出、決算額の推移と類似県との比較はどうなっているか伺う。(平成15年から)</p> <p>(3) 地方税、地方交付税、国庫支出金の推移と類似県との比較について伺う。(平成15年から)</p> <p>(4) 6月定例会で受益率、行政投資が類似県等と比較しても低いことが明らかになったが、この現状を今後の施策にどのように反映させるか伺う。</p> <p>4 離島市町村における「遠隔地補正」によるかさ上げ分は、他の離島県における市町村と比較してどうなっているか。</p> <p>5 失業対策について</p> <p>(1) 就労支援の現状と今後の対策について伺う。</p> <p>(2) 新卒者の有効求人倍率は全国的に低い。新卒者の支援を今後どうするのか伺う。</p> <p>6 交通対策について</p> <p>(1) 恩納村内の国道58号における暴走行為の現状と取り締まりについて伺う。</p> <p>7 世界のウチナーンチュ大会について</p> <p>(1) 沖縄角力は世界でも唯一のものであり、これまでも韓国、モンゴル、日本相撲とも友好試合を開催してきた。また、移住地においても沖縄角力は盛んに開催されており、継承・発展しつつある。そこで、来年開催される世界のウチナーンチュ大会でも沖縄角力大会を開催し、沖縄の伝統文化を広めていただきたい。</p>			

# 一般質問通告表

平成22年第4回沖縄県議会(定例会)

10月05日(火)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
3	17分	照屋 守之(自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 仲井眞県政の評価について</p> <p>(1) IT津梁パーク事業の進捗及び企業立地と今後の展開について伺う。</p> <p>(2) 中部合同庁舎の活用状況について伺う。</p> <p>(3) 東部海浜開発事業の現状と今後の展開について伺う。</p> <p>2 新たな法律制定による沖縄振興のあり方について</p> <p>(1) 法律制定に向けて政府との共通認識及び手順について伺う。</p> <p>(2) 沖縄21世紀ビジョンの実現と新たな法律との関係について伺う。</p> <p>3 平成23年宇宙技術と科学の国際シンポジウムの沖縄県開催について</p> <p>(1) 国際シンポジウムの内容と準備状況について伺う。</p> <p>(2) 関連イベント開催に向けての組織及び進捗状況について伺う。</p> <p>4 普天間飛行場の移設返還について</p> <p>(1) 県民の要望と日米両政府の合意が大きく異なる中で、移設返還に向けての今後の取り組みについて伺う。</p> <p>(2) この問題解決に向けては、沖縄県と日本政府との信頼を維持しながら協議を続けていくことが求められる。このことで普天間の現状固定化や沖縄振興等や予算に影響を及ぼす事態は沖縄県民にとって最悪のシナリオである。立場の違いを認め合い、信頼をぜひ維持して問題解決に努めていただきたい。知事の見解を伺う。</p>			

# 一般質問通告表

平成22年第4回沖縄県議会(定例会)

10月05日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	座喜味 一幸(自民党)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 第1次産業の振興について

政府は、農業基盤整備事業費を大幅に削減し、かわりに農家所得補償制度を導入しています。しかし、稲作の少ない沖縄では農業基盤整備予算の削減に見合う恩恵がないこととなります。食料自給率の向上や観光とリンクした農業の振興、さらには第3次農林水産振興計画の目標達成していく上で沖縄県農林水産振興予算は厳しい状況にあると思います。

#### (1) 農林水産振興予算の確保について

ア 平成22年度の農業基盤整備費の削減額と水稻に係る農家所得補償額は幾らか。また、農業基盤整備費の減額による農業振興上の課題及び地域経済に及ぼす影響について伺います。

イ 平成23年度の農林水産予算編成で、政府は、予算編成方針として一律10%削減や農家所得補償の対象作物として稲作外6品目を指定した。沖縄農業予算はますます厳しくなるが、他府県に比べてどうか。

ウ 平成23年度農林水産予算確保に向けた取り組みを伺います。

#### (2) 多良間村における害虫の異常発生と対策について

多良間村で8月の中旬から異常発生しているアフリカシロナヨトウ虫は短期間に牧草ばかりでなく、さとうきびやカボチャ等に大きな被害をもたらしている。速やかに発生の要因や侵入経路等を究明し的確な対策を講じ、他地域への拡大を未然に防がなければならない。

ア 多良間村におけるアフリカシロナヨトウ虫の被害状況と対策の現状は。

イ 発生の要因、侵入の経路等の究明状況と取り組み体制は。

ウ 害虫の対策と駆除費等の支援について

エ 県内における発生状況と対策について

#### (3) 県内における帰化由来の雑草の現状と対策について

ア 多良間で拡大しているハリナスビ(雑草)の現状と対策は。

イ 県内における帰化由来の雑草の種類と被害状況及び対策は。

#### (4) CAS冷凍技術の評価と導入について

(5) 離島の産業振興を図る上で物流施設(保存・保管ターミナル)の拠点整備が必要と思うが、計画について伺います。

(6) 今問題となっている尖閣諸島周辺は、良好な漁場として中国、台湾を初め他府県漁業者との競合が激化している。沖縄県としていかに漁場を保全し水産振興を図る考えか伺います。

### 2 海浜管理について

#### (1) 県内における海浜の管理の現状について

ア 海浜の管理に関する現状と管理体制について

イ 宮古地域でのビーチ内紛争の認識と対策について

ウ 主要観光ビーチの指定と管理に関するルールづくりが必要ではないか。

(2) 観光振興を図る上で主要なビーチの清掃、整備は重要である。海洋漂着ごみ対策等とあわせたビーチクリーナー導入事業を推進すべきではないか。

### 3 環境行政について

- (1) 「日米クリーンエネルギー技術協力プロジェクト」について  
日、米、ハワイ、沖縄県の4者がクリーンエネルギーの技術開発に協力する覚書を6月に交わしたことを受けて、行政関係者や研究者で構成する「ハワイ - 沖縄相互ミッション視察団」が8月23日から27日に来県するなど取り組みが始まっている。
    - ア 本事業の目的と今後の展開とスケジュールについて伺います。
    - イ 本事業のインパクト並びに期待される成果は何か。
  - (2) 2012年の第6回太平洋・島サミットについて、知事は、沖縄県への誘致に向け積極的に取り組みをされている。実現に向けての知事の決意を伺います。
  - (3) 離島における農業用廃ビニールの処理に関する現状と対策を伺います。  
また、島嶼地域循環資源活用促進事業の対象とすべきではないか伺います。
  - (4) 離島における一般ごみ焼却炉は、小規模事業所ごみや農業廃ビニール等が一括処理できる汎用焼却炉にすべきではないか伺います。
- 4 宮古病院の新築移転について
- (1) 新築移転までのスケジュールと平成23年度予算要求について
  - (2) 新病院が旧病院と比較しての大きく改善される内容について
  - (3) 新・旧病院敷地面積比較と駐車場のスペースや景観に配慮され改善されているか伺います。
- 5 我が党の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

平成22年第4回沖縄県議会(定例会)

10月05日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	翁長 政俊(自民党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 日米安保改定50周年を迎え、東アジアにおける軍事バランスを維持する上で、沖縄駐留米軍の抑止力と、地政学的優位性は戦略的に不可欠とする軍事論を沖縄側から見直すよい機会が到来したと考えますが、知事の所見を伺います。</p> <p>(2) 日米合意で協定した嘉手納基地以南の米軍基地返還を、普天間飛行場移設完了後とするパッケージ返還に縛られることなく、先行返還を要求することは無理なことか、知事が日米両政府に要求する考えはないのか見解を求める。</p> <p>2 行財政改革について</p> <p>(1) 本県における各種行政委員会の委員報酬を月額制度から日割り制度に改める考えはないか、当局の対応を伺います。</p> <p>3 福祉医療行政について</p> <p>(1) 先般発表された調査において、沖縄県は全国長寿番付ランキングで、37年間守ってきた全国1位の座を明け渡した。その要因は、健康指導や予防医療体制の取り組みにおくれがあると専門家の指摘があるが、県の分析と取り組みを伺う。</p> <p>(2) 全国健康保険協会沖縄支部が、長寿県沖縄の再生を目指して健康づくりに取り組む「福寿うちなー運動」を全県的に広める事業を行っていますが、県の関与と支援策を伺います。</p> <p>4 那覇市の中核市移行について</p> <p>(1) 中核市に移行することに伴うメリットと評価について</p> <p>(2) 移行事業に伴い移譲される県の主な事務、財政上の特例、要する時間、スケジュール等の進捗を伺う。</p> <p>5 県道(222号線)真地 - 久茂地線の拡幅整備事業に伴い、地域から強い要請がある開南交差点(北東角地)に地域活性化のイベント広場、防災広場の機能を有する「ポケットパーク」の整備事業に対する県の対応について</p> <p>6 神奈川県、和歌山県、沖縄県の3県でカジノ導入に向けた共同研究を行っているが、その目的、研究効果、カジノ導入に対する県の方針を伺う。</p> <p>7 我が党の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

平成22年第4回沖縄県議会(定例会)

10月05日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	金城 勉(公明県民会議)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 基地問題について

#### (1) 日米安保条約、日米同盟について

- ア 在日米軍基地の存在価値を米国側から見てどう考えるか。
- イ 在日米軍基地の存在価値を日本側から見てどう考えるか。
- ウ 在日米軍基地の機能をどう考えるか。
- エ 対等な日米関係をつくるには何が重要と考えるか。
- オ 日米地位協定が見直されてこなかった理由をどう考えるか。

#### (2) 国家安全保障について、日本の教育のあり方、調査研究のあり方をどう考えるか。

#### (3) 普天間飛行場の辺野古移設は不可能。県外移設を主張すべきではないか。

### 2 東部海浜開発事業について

#### (1) 国交大臣が事業再開を表明しました。再開へのスケジュールはどうか。

#### (2) 事業計画の内容や取りつけ道路の本数の問題に県はどうかかわるか。

### 3 中城湾港新港地区物流拠点形成について

#### (1) 定期船就航実験の進捗状況はどうか。

#### (2) 東埠頭整備の進捗状況はどうか。

### 4 IT津梁パークの進捗状況について

#### (1) 整備の進捗状況はどうか。

#### (2) 企業誘致の進捗状況はどうか。

#### (3) 雇用についての年次目標はどうか。

### 5 沖縄国際アジア音楽祭について

#### (1) 第2回目の開催日程はどうか。

#### (2) 那覇市に偏り過ぎた計画を見直すべきではないか。

#### (3) 一般参加者の誘致、増員計画はどうか。

### 6 県営団地の建かえ計画について

#### (1) 全県の団地建てかえスケジュールはどうなっているか。

### 7 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

平成22年第4回沖縄県議会(定例会)

10月05日(火)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
7	17分	新垣 哲司(自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 全国豊かな海づくり大会の開催について</p> <p>(1) 沖縄県の水産業を取り巻く環境は、水産資源の減少、漁業環境の悪化などによる漁獲量の減少に加え、生産コストの増大、魚価の低迷、漁業就業者の減少、高齢化による極めて厳しい状況にあります。このため、海の環境を保全しつつ、水産資源の維持、培養を図るとともに後継者の確保などに取り組み、水産業の振興を図る必要があります。特に広大な海に囲まれた沖縄県において、復帰40周年の節目に「全国豊かな海づくり大会」を開催することは大変重要と考えます。そこで知事の御所見を伺います。</p> <p>2 我が党の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

平成22年第4回沖縄県議会(定例会)

10月05日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
8	17分	上原 章(公明県民会議)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 高齢者支援について

- (1) 高齢者の所在不明が社会問題化しているが、県内の実態はどうなっているか。
- (2) ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯の推移を伺います。
- (3) 孤立防止を図るため安否確認、生活相談支援、地域見守りネットワーク等の体制強化が急務と考えます。対応を伺います。
- (4) 「地域包括支援センター」の役割・効果を伺います。個人情報保護法で高齢者の安否確認ができないケースがあると聞くが、現状はどうか。同センターの機能強化が必要と考えるが、対応を伺います。
- (5) お年寄りや障害のある人が生活する「小規模福祉施設」の防火対策で、沖縄県が全国で最も法令違反の違反率が高いとのこと。現状と対策はどうなっているか。
- (6) 3年間介護保険を利用せず元気に暮らした65歳以上の高齢者や、介護ボランティアに参加した高齢者に「お元気ポイント」のような特典、介護保険料やサービス利用料の負担を軽減するシステムを普及・導入できないか伺います。

### 2 子育て支援について

- (1) 児童虐待の現状、対策を伺います。児童相談所の体制強化、親支援プログラム等が必要と思うがどうか。
- (2) 認可外保育園の認可促進の取り組み状況を伺います。
- (3) 子供の育ちを守るため、認可外保育園の給食を認可保育園と同等に支援できないか伺います。

### 3 医療、障害者支援について

- (1) 離島を含めた本県の医師不足の現状と対策を伺います。国からの医師派遣の取り組みはどうなっているか。
- (2) 「沖縄県がん対策推進基本条例」の制定について、県は必要性を含め総合的に検討するとしていたが、議論はどうなっているか。実効性あるものにするためには県の積極的な取り組みが必要不可欠と考えるが、見解を伺います。
- (3) 子宮頸がん予防ワクチン接種の公費助成について
  - A 県は、安全性や有効性等の専門的判断が必要とするとしているが、国が承認し多くの専門家が接種の必要性を訴え、厚労省は来年度予算の概算要求で公費助成150億円を計上、既に全国114自治体で事業がスタートしています。見解を伺います。
  - I 来年度の国のワクチン助成150億円は、自治体の補助事業がある場合に国が3分の1を補助するものとなっており、財政が厳しい市町村にとって県の積極的な財政措置が事業実施の後押しになると考えるが、対応を伺います。
- (4) 現在、我が国では56の難病が特定疾患に指定されているが、それ以外でも多くの難病で苦しんでいる方々がいる。県内の実態、支援体制はどうなっているか。ウィルソン病の特定疾患への指定と医療費助成について関係者から支援の要望があるが、命を守る観点から取り組む必要があると考えます。対応を伺います。
- (5) うつ病対策に有効と言われる「認知行動療法」の普及活動は大変重要と考えます。取り組み状況はどうなっているか。専門家の育成、保険適用の拡充も急務と考えるが、取り組みを伺います。
- (6) 「沖縄県障がい者権利条例」の制定が必要と考えるが、県は賛同しながらも国の動向を

踏まえながら検討するとしています。議論は進んでいるのか、関係者との意見交換はされているのか伺います。

- (7) 重度の障害を持った子供たちや、家族の皆さんが安全に安心して地域で生活できるにはまだまだ厳しい環境であり、さまざまな課題を解決する必要があります。現場の課題、対策について県の認識、対応を伺います。

#### 4 農業対策について

- (1) 農業農村整備事業について、今年度は大幅に国からの予算が減額されているが、その理由と影響、来年度の見通しを伺います。
- (2) 戸別所得補償制度モデル事業について、県内への効果、今後の見通しはどうなっているか。
- (3) 認定農業者事業について、国による事業仕分けで大幅に事業が縮小され、関係者から厳しい指摘が寄せられています。影響と今後の見通しを伺います。

#### 5 「改正貸金業法」について

- (1) 県内への影響を伺います。
- (2) 同法は「多重債務者の生活再建」が目的だが、きちんと返済してきた方も借りられなくなり、市場から追い出されやみ金に流れるとの懸念の声が寄せられています。県の認識、実態を伺います。
- (3) 短期のつなぎ資金をノンバンクで資金調達していた零細事業主や、生活資金をやり繰りしていた専業主婦等がやみ金に流れることは本末転倒であり、廃業や家庭崩壊につながるおそれがあります。相談窓口の強化や、やみ金に流れない受け皿づくりが必要と考えるが、対応を伺います。

#### 6 地デジ対策について

- (1) 県内の難視地区の実態、課題、対策を伺います。
- (2) 地域によっては、地デジ移行に伴い共同アンテナの設置が必要とされているところがあるが、設置費用を住民に課すことがあってはならないと考えるが、県内の状況、対応はどうなっているか。

#### 7 国道、県道等の雑草について

- (1) 雑草が伸び放題で昼間でも歩道を歩けない、運転に支障がある、観光立県沖縄として情けない、これまでにない状況との声が多く寄せられています。早急な対策が必要と考えるが、原因と対応を伺います。
- (2) 交通安全に影響はないか伺います。
- (3) 本県は、北海道や全国と比較して草が伸びやすく、国に対し予算や除草回数をふやす要望はできないか。
- (4) 地域や企業、県民参加の取り組みも重要と考えるが、対応を伺います。県のクリーンデーを年何回か設ける運動も検討できないか伺います。

#### 8 事業棚卸しについて

- (1) 目的と課題、効果、今後の対応を伺います。
- (2) 棚卸し人の人選方法、内容を伺います。

#### 9 太平洋・島サミットについて

- (1) 県内開催は平和、経済、教育、環境、国際交流等、幾重にも意義ある取り組みだと考えます。誘致状況はどうなっているか。
- (2) 過去2度の成果を伺います。

#### 10 我が会派の代表質問との関連について